

「人道的地雷探知・除去支援技術」 プロジェクト活動紹介

研究発表会・一次試作機展示

ポスターセッション

6月25日(水) 13:00~17:00

早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール

入場
無料



科学技術振興事業団
Japan Science and Technology Corporation

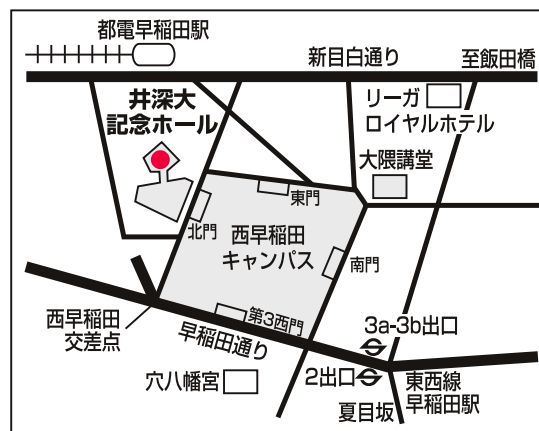
申込方法

参加希望の方は、氏名(ふりがな)・所属・連絡先、住所・TELを記入して、Eメールにて下記へお申し込みください。(受領通知は行いませんのでご了承ください。なお直接ご来場のうえ、お申し込みいただくこともできます。)

Eメール: jirai@jst.go.jp

お問い合わせ

科学技術振興事業団 対人地雷探知除去研究事務所
東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー18F
TEL 03-5776-2281



早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール
東京都新宿区西早稲田1-20-14
TEL 03-3203-4141 (早稲田大学総合案内)

R100
RESEARCH YOUNG ENGINEER CLUB



世界で数多くの国に埋設された対人地雷がその国の復興・開発上の大きな障害となっており、我が国の科学技術を駆使して人道的観点からの対人地雷の探知・除去活動を支援することによる国際貢献が強く期待されています。その中で、科学技術振興事業団（JST）では、平成14年度新規発足領域として「人道的観点からの対人地雷の探知・除去活動を支援するセンシング技術、アクセス・制御技術の研究開発」を設定し、研究開発を開始しました。今回は、この研究開発プロジェクトの活動を紹介致します。

研究発表会プログラム

開会の辞	
13:00～13:10	あいさつ（文部科学省）
13:10～13:25	プロジェクト概要説明（古田勝久 研究総括 東京電機大学教授）
13:25～13:50	地雷探知・除去の海外技術動向（石川 潤 科学技術振興事業団 技術参事）
13:50～14:15	鮮明な3次元画像が得られる地中レーダ（荒井郁男 電気通信大学教授）
14:15～14:40	高速測定ができる小型地中レーダ（福田敏男 名古屋大学教授）
14:40～15:05	不整地に対応する車両（野波健蔵 千葉大学教授）
15:05～15:30	低消費電力アームとマインハンド（広瀬茂男 東京工業大学教授）
閉会の辞	

*研究発表会で紹介される技術は 一次試作機を展示します。

ポスターセッション

- ◆反射波と透過波の複合受信による地雷探査レーダの開発（荒井郁男 電気通信大学教授）
- ◆地雷探査用高度化即発ガンマ線分析システムの開発（井口哲夫 名古屋大学教授）
- ◆地雷検知用SAR-GPRの開発（佐藤源之 東北大学教授）
- ◆超小型放電型中性子源による地雷探知技術の開発（吉川 潔 京都大学教授）
- ◆SQUID-NQR地雷化学物質探知技術開発（糸崎秀夫 物質・材料研究機構ディレクター）
- ◆爆薬分子を超高感度で認識するバイオセンサーの開発（都甲 潔 九州大学教授）
- ◆地雷探知・除去ユニットのアクセス用機械の研究開発（池上友博（株）タダノ 技術研究所長）
- ◆バギー車両・遠隔操作アームによる地雷探査除去支援システムの開発（広瀬茂男 東京工業大学教授）
- ◆地雷探知ロボットと無人処理車による地雷除去支援（野波健蔵 千葉大学教授）
- ◆環境適応型高性能対人地雷探知システムの研究開発（福田敏男 名古屋大学教授）